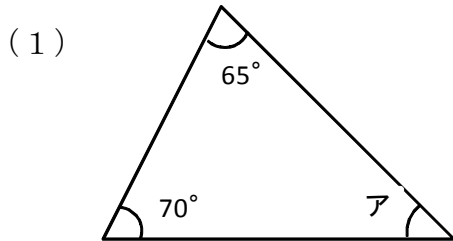


9 図形の角

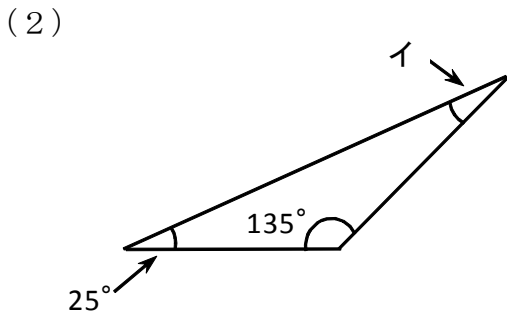
学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

1 ア, イ, ウの角度は何度ですか。計算で求めましょう。



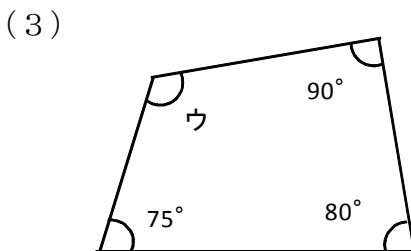
$$\begin{aligned} \langle \text{式} \rangle & 180 - (70 + 65) \\ & = 180 - 135 \\ & = 45 \end{aligned}$$

ア (45°)



$$\begin{aligned} \langle \text{式} \rangle & 180 - (135 + 25) \\ & = 180 - 160 \\ & = 20 \end{aligned}$$

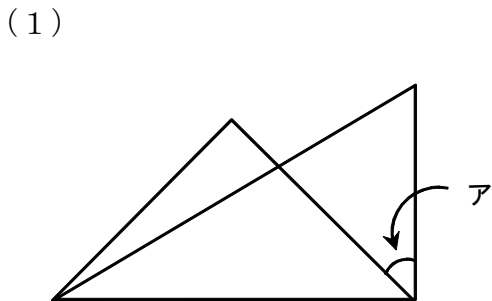
イ (20°)



$$\begin{aligned} \langle \text{式} \rangle & 360 - (90 + 80 + 75) \\ & = 360 - 245 \\ & = 115 \end{aligned}$$

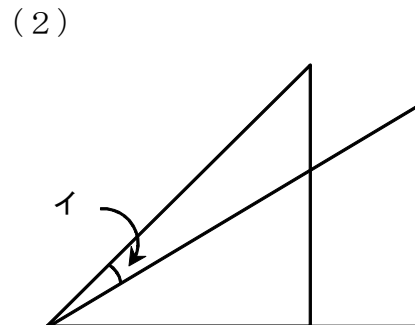
ウ (115°)

2 1組の三角定規を次の図のように、1つの辺にそろえて重ねました。このときできるア, イの角度は何度ですか。計算で求めましょう。



ア (45°)

直角三角形の90°から直角二等辺三角形の45°をひいて、45°になります。

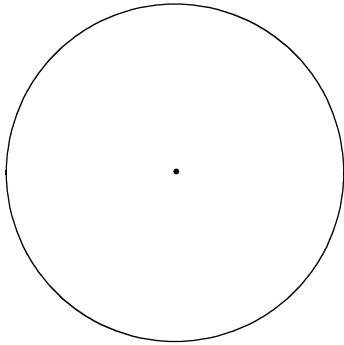


イ (15°)

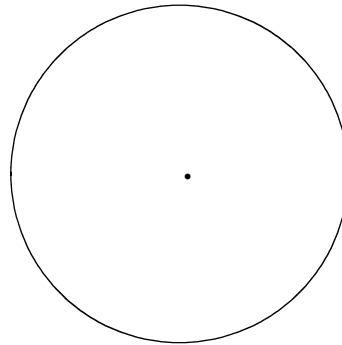
直角二等辺三角形の45°から直角三角形の30°をひいて、15°になります。

- 3 円の中心のまわりを等分する方法で、正五角形をかきましょう。
また、円のまわりを半径の長さで切る方法で、正六角形をかきましょう。

正五角形



正六角形



〈先生やお家の人に
見てもらいましょう〉

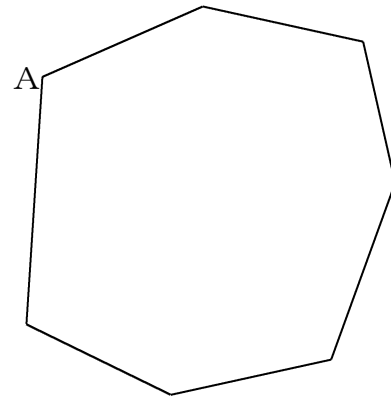
- 4 右の図形について、次の問いに答えましょう。

- (1) この図形は何といいますか。

(七角形)

- (2) 頂点Aから対角線をひき、三角形がいくつできるか調べましょう。

(5つ)



頂点Aから、対角線を4本ひくことができるので、
三角形は5つになります。

- 5 次の図形について、表にまとめましょう。

	三角形	四角形	五角形	六角形	七角形	八角形
対角線をひいた ときの三角形の 数	1	2	3	4	5	6
角の大きさの和	180	360	540	720	900	1080

図にかいてみるとよく分かります。